

# しんば賀津也と歩む会 NEWS!!



# Shimba Kazuya to Ayumukai NEWS

平成24年1月発行 Vol.20 11,000部発行



改めてこの国難からの復旧・復興に持てる力のすべてを傾注していくことを誓わなければなりません。

「あけましておめでとうございま  
す：」日本中でお正月に交わされる  
常套句です。しかし、本年において  
はこの言葉の重さに、心からの思  
いを馳せる方が多いと思 います。

平成二十四（二〇一二）年の新春にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、日頃から「歩む会」の皆様には、温かいご理解とご支援を賜わり、心より感謝を申し上げます。

情報社会の今日、テレビや新聞が大きく報じるニュースの他にも、報道されることの少ない問題が、私たちの暮らしの中には山積しています。円高デフレで職場を

多くの人々の目に見えない努力と尽力の上に成り立つていることを、そして苦難を乗り越えて国民生活の「たすき」を連綿と繋いだ先人たちの歴史の上に存在していることを、政治家の私自身が政（まつりごと）の原点として肝に命じなくてはなりません。

ています。円高デフレで職場を失つた方、卒業しても就職先のない学生、施設に入居できないお年寄りや介護に苦悩されるご家族、全国ニュースにならずとも台風などの自然災害に遭い生命や財産を失つた方々。私たちの周りには、声なき声を発し政治の支えを必要とされる生活者・納税者が数えきれないほどおられます。それにしつかりと政治が対応していくことが大事

す。私自身、家族や友人との時間を大切にしながらも、浮かれることなく一年のスタートを切りたいと思います。そして、歩む会の皆様のご支援とご期待に真摯に応えていくべく今年一年間、全力を尽くして職責を果たして参ることを決意して、新年のご挨拶とさせていただきます。本年も宜しくお願ひ致します。

榛葉賀津也先生と城加同志を  
応援していだいてる皆様へ  
新年明けまして、わめでとうございます  
民主党 駒岡先生 究参議院の要として  
また外立安保の専門家としてさらなる  
活躍を期待しております  
また二人とも  
一升酒をすましとう 先生はじめご参公の  
皆様の年年の衰えのご健勝をお祈り取ります



友  
標葉賀津也大兄

活動報告

しんば賀津也の

東齊

西走

世界のSHIMBA!  
日本の榛葉!  
静岡のしんば!!

【所属委員会】議院運営委員会筆頭理事、外交防衛委員会委員

【党職】参議院民主党・新緑風会常任役員

## 11/2(木) 海賊対策の意見交換



アフリカ東部ジブチ共和国の海上保安庁ワイス長官が来日され、海賊対策の為の湾岸警備について意見交換を行った。自衛隊が海外拠点を置くジブチとは、今後さらなる協力関係が求められる。

## 11/14(月) 議院運営委員会筆頭理事に就任



参議院議院運営委員会

敬愛していた西岡参議院議長急逝に伴う人事で、「ねじれ国会」運営の責任者である議院運営委員会筆頭理事に就任。就任早々、国会原発事故調査委員会設置やサイバーテロ対策などに奔走する。



国会原発事故調査委員より所信聴取

## 12/9(金) 第179回臨時国会閉会



参議院議員総会

第179回臨時国会会期末。本会議が開かれる前に議員総会が開催され、議院運営委員会で議論され決定した内容の報告を行う。会期末の議員総会では51日間の会期が延長せずに閉会することを報告した。

## 12/15(木) お茶の放射能規制値について要請

11月15日にお茶の放射能規制値設定について茶業団体と意見交換を行った。それを受け民主党静岡県茶業振興議連会長として、化学的根拠に基づき且つお茶の特性に即した設定をすべきとする要請を小宮山厚労大臣に行なった。

茶業団体との意見交換



小宮山大臣への要請

## 9/6(火) 政策調査会副会長に就任



野田総理を代表とする民主党新体制において、前原政調会長を補佐する政調副会長に就任。与党の安全保障政策を主導すると同時に、政調役員として東日本大震災復旧・復興プロジェクトチームに参画。

政調役員会(中央右:前原会長 左:仙石会長代行)

## 9/13(火) 防衛部門会議座長として奔走



防衛部門会議(右:渡辺周防衛副大臣  
中:一川防衛大臣 左:楠田副座長)

民主党防衛部門会議座長に就任。政府と与党の調整、円滑な部門会議運営に尽力。また、内閣・外務・防衛部門による合同の「国際平和協力活動(PKO)に係る勉強会」を座長として取り仕切る。

## 10/12(木) 客員教授として教壇に立つ



10月から週1回のペースで、中央大学大学院公共政策研究科にて客員教授として教鞭を執る。主に地方自治の現場などを志す学生に対し、与党の政策決定の仕組みや、立法府を支える多くの裏方の重要性などを紹介。講義には第一線で活躍するゲストを招くことも試みた。

## 10/14(金) 韓国政府高官と会談



韓国のイム・ソンナム韓半島平和交渉本部長と会談。イム本部長としんば議員はイム本部長が東京大学で研究員をされていた2009年に初対面。今回は6カ国協議首席代表に就任を機に来日された。

## 11/1(火) 子どもたちに「国会の仕事」を説明



震災の影響で春夏に国会見学を予定していた学校の多くは秋冬に日程を変更。会議の合間に縫って駆けつけ、数分間で国会の仕事を説明。「国会は何をするところ?」の問い合わせに、元気よく答える子どもたち。時々出る珍(名?)回答も、一時の癒しとなつた。

身振り手振りで子どもたちに説明

2011年後半

# 活動報告

## 8/28(日) 役員懇親会

菊川市の小菊荘において、歩む会10周年記念の懇親会を開催しました。あっという間の10年間でしたが、これからもしんば議員と共に着実に一歩一歩、歩んでいく会でありたいと思います。

## 12/2(金) 天竜支部 横須賀・軍港ツアー

歩む会天竜支部の有志25名で、海上自衛隊横須賀基地を見学してきました。

当日の天候は曇りで肌寒い日でしたが、背筋が伸びた1日でした。



## 11/23(水・祝) 2011政治セミナー

掛川グランドホテルにおいて、400名を超える皆様にご参加をいただき、盛大に開催することができました。今回のゲストは民主党国会対策委員長で前外務大臣の松本剛明衆議院議員。国内外のさまざまな政治課題について、貴重な講演をいただきました。

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



## …賀津也の部屋…

### 参議院議長 故西岡武夫先生

私たちには往々にして、人生の岐路において大きな影響を受ける人物に遭遇することがあります。

「あの方のおかげさまで、今がある…」

その瞬間にそう思える時もあります、後になって気づかせていただくこともあります。現在もご活躍の方々には、お会いして感恩することができますが、他界された方に対するは、心の中でその出会いに万謝することしかできません。

私の恩人であり、師でもあった西岡武夫先生が、昨年11月5日未明にご永眠されました。現職参議院議長の逝去は、初代議長松平恒雄氏以来です。11月25日には三権の長である衆参両院議長、内閣総理大臣、最高裁判所長官や各国大使、国會議員らが参列しての「参議院葬儀」が63年ぶりに執り行われました。西岡先生の初当選は昭和38年、御年27歳でした。以来、衆議院当選11回、参議院当選2回、実に49年間もの長きに亘って政治家として活躍された我々の大先輩です。

4年前、民主党がまだ野党で、今とは逆の立場でのねじれ国会だった頃、西岡先生は参議院議院運営委員会の委員長で、私が末席の理事でした。国会生活約半世紀の西岡委員長が、やっと二期目の当選をしたばかりの私に「私と榛葉さんは参議院の同期です。よろしくお願いします…」と茶目っ気たっぷりに語りかけてくださいました。少年のようなお心をお持ちの先生でした。

西岡先生は9歳の時に郷里長崎で原爆投下の瞬間を目撃しておられます。平和を希求する真っ直ぐな信念の原点は、この時から涵養されたのだと思います。優しさの中にも、炎のような情熱と厳しさを持つ先生でした。

西岡先生のお人柄を象徴する逸話があります。羽田連立内閣の組閣の際の出来事です。羽田総理が西岡先生に「労働大臣をお願いします」と入閣の依頼をしました。普通の政治家なら、だれでも大臣職には憧れるものです。しかし、西岡先生は「私は結構ですから、若い人にチャンスを…」と遠慮され、鳩山邦夫氏に大臣を譲ったのでした。後輩を育て、人を大切にされる懐の深い先生でした。

私も西岡先生との忘れられない思い出があります。

「君達は榛葉さんの思いが分かっているのか! どうしても意見を通そうとするなら、私を踏み越えてからにしなさい。」

数年前、政治家として大きな政治決断を迫られていた場面で、同僚議員を一喝したこの一言に、息子を守る父親のような威厳と愛情を感じた私は、涙が止まりませんでした。その西岡先生に、もうご指導を仰ぐことが出来なくなりました。

西岡先生の後任の議長には平田健二参議院幹事長がご就任になり、それに伴う人事で、私が議院運営委員会の筆頭理事に昇格することになりました。西岡先生をお送りする「参議院葬儀」を取り仕切るのは議院運営委員会です。慣例により与党筆頭理事が進行を担当、つまり、私が先生のご葬儀の司会進行役を仰せつかることになりました。なんという定めでしょうか。先生との因縁を感じざるを得ませんでした。



「榛葉君。俺をしっかり送ってくれよ…」

最後まで私を気遣い、鍛えてくださった西岡先生の大きな背中を胸に刻み、自らの職責を全うしていきます。



昨年は国難とも言える1年でしたが、本年こそ平和な1年であります様お祈り申し上げます。

政治家の心がけ、やり方一つで国家の盛衰、国民の幸、不幸が左右される今こそバランス感覚の優れたしんば賀津也先生に、大いなる期待を皆さんと共に持とうではありませんか。

安心の社会保障制度は給付と負担のバランスの上にあると思いますが、全ての国民の願いは生涯健康で、生甲斐を持って暮らす事ではないでしょうか。

多くの人々の心の痛みを我が事のように話されるしんば賀津也先生の講演会には、昨年以上に多くの知人・友人をお誘いし、感動を共有したく思っております。

まだまだデフレ人口減少が続く日本ですが、日本文化(特に和食文化)と勤労・勤勉な日本人の技術を、世界の平和と経済成長の為に広めることが大事な事と思います。

末筆になりますがしんば賀津也先生のご活躍を心から願い、皆様と共に引き続き支援させて頂く事をお誓い申し上げご挨拶と致します。



はらみいし よしあき  
元榛原郡金谷町長 孕石 善朗

2012年前半

## 活動計画

### 世界らん展と新大久保コリアンタウン

#### 日帰りツアー



国会立寄り後コリアンタウンで韓国ランチ♪  
その後は色鮮やかな3,000種10万株の  
らんが咲き誇る世界最大のらんの祭典を見学!

出発日 2月23日(木)

会費 1万円 定員 30名

(交通費、昼食、らん展入場券を含みます。)

※詳細日程は事務所までお問い合わせください。

### 第7回 グラウンドゴルフ大会

■日時 3月4日(日)

午前9:00~

午前8:30より受付開始

■会場 小笠グラウンドゴルフ場

■参加費 500円

※先着216名で締切とさせていただきます。



### 『しんば賀津也と歩む会』 会員募集中!

私たちと一緒に榛葉賀津也の政治活動を支えていただける方を募集しています。  
年会費は2,000円です。詳しくは事務所までお問い合わせください。皆様のご入会を心よりお待ちしています。

か づ や

## しんば賀津也と歩む会

〒436-0022 静岡県掛川市上張862-1 FGKビル TEL 0537-62-3355 FAX 0537-62-3356

E-mail go@k-shimba.com <http://www.k-shimba.com>

発行責任者:会長 松下知生

『しんば賀津也と歩む会』は榛葉賀津也の後援会です。

至掛川駅

至名古屋

N

4

出雲殿

至東京

I.C.

しんば賀津也事務所

至菊川市

JOMO

至エコバ